

令和6年度事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
特定非営利活動法人ちちんぷいぷいあけぼの

1. 事業の成果

*ジョイントリー就労移行支援

今年度は4名の登録からスタートした。5月に1名、6月に1名増員。6月から利用を開始された方は、A型利用をされていたが、適性の見直しのため、移行へ異動となる。9月には1名が介護施設、1名が市内の企業へ就職する。また、9月に1名、10月に1名利用開始する。年末に一般就労は厳しいという判断で退所。年度末には利用者4名となり、増減の激しい1年であった。2年間という限られた期限の中で、常に6名を維持するのは改めて難しいと感じた。しかし、利用者さんの通所率は高く、安定した利用ができたことは成果であった。また、新規の実習先を開拓して、しいたけ栽培工場へ行く事ができたが、雇用にはつながらなかった。また、委託作業として、フィットネスジムの清掃作業や、家事製造業のラベル貼りなどの作業訓練の種類も増やすことができた。引き続きパソコン習得のための外部講師にも来ていただき、利用者さんにも好評である。今後、職業適性を見極めていくための判断にしていきたい。

*ジョイントリー就労継続支援B型

令和6年度は、1日の利用者数を増やし、安定した通所が続けられることを目標として取り組んできた。大人数の中での活動が苦手な人もいたので、個別で作業ができるように環境を整えてきた。落ち着いて作業に取り組むことができた結果、生産効率も上がり、室内作業の作業種も増え、短期間での納品が可能となった。年間通して、1日の通所者は、定員の(14名)ほぼ100%となる。9月より施設外就労を始める。しいたけの生産工場での作業で初めての挑戦であったが、携われる利用者さんもだんだん増えて、作業効率もよくなり収入も増えてきた。ただし、危険な場面もあり、その都度メンバーさんと話し合いをし、改善策を立ててきた。仕事としての自覚がみられ、積極的な取り組みができています。菓子製造では、各種イベントに参加したり、定期的な店舗での販売で認知度も上がってきて、新しいメニューの開発も行う。紅白饅頭の大量注文にも対応し、インスタでの広報を見て、学校や病院等から注文があった。6年度の平均工賃も15,452円となる。作業種を増やし、それぞれの得意分野の作業で力を発揮できる場所となるよう努めてきた1年である。

*ジョイントリー定着支援

令和6年度は、前年から継続している4名からスタート。うち1名が精神症状悪化に伴う入退院を繰り返し、令和7年2月に退職となって、定着支援の利用は中止となる。3月からは就労移行支援から就職につながった2名が新たに加わって5名となる。就職先は、介護事業所2名、食品製造事業所1名、工場整備業務事業所1名である。毎月の個人面談の実施や、企業への連絡および訪問、相談事業所との連携をしっかりと行っている。この連携が定着にはとても重要である。

*unique 就労継続支援 B 型

女島から狩生に場所を移して1年が経過。作業備品の配置や整理を行い、作業しやすい環境を作る。作業は、引き続き数珠の内職作業を主に行い、作業が苦手な利用者さんも少しずつできることが増えてきたが、細かい作業なので、もう少し作業種を増やして、みんなができる作業を提供していきたい。支援については、研修での事例検討でアドバイスを受け、スキルアップを図る。新規の利用者さんが7月から開始したが、なかなかなじむことができず、3月末で退所となる。8月にはA型で就労していた方が再度 uniqueB に戻る。2月には、A型を退所後に利用開始となった方が1名、そのほかの利用者さんの増減はなかったが、相談事業所や支援学校からの見学者や体験利用や実習は積極的に受け入れてきた。市内からは離れているが、上浦、狩生、海崎などの未開拓な地域への周知は来年度に向けて行っていきたい。また、佐伯市は横のつながりがしっかりしているので、積極的に会議等に参加することによって、情報を取得できるのでありがたい。

*unique 就労継続支援 A 型

この1年で廃止の準備をし、3月末で終了した。利用者さんを次につなげるために話し合いを重ねてきたが、一般就労を希望する方が少なく、できればA型での就労を続けたいという希望が多く、申し訳ないことであった。なぜ廃止に至ったのか、どうすればよかったのか、利用者さんにとって貴重な数少ないA型をこちらの事情でなくしてしまった反省を次に活かさなければならない。福祉事業としてA型があるのではなく、まず企業として成り立つ採算があつてのA型でなければ続けられない。この地域での難しさもあったが、今後の福祉事業全体に通じるものとして、制度の中でどうやって利用者さんを維持しながら稼いでいくのか、そして将来障害を持った方が働ける場所を再度考えていきたい。

* グループホーム

今年度はD棟に1室空室があったが、10月にはD棟に2名の体験者があり、その中の1名の方が12月から利用開始となった。定員15名で、月々の利用者は14~15名であり、定員にはほぼ達成しているものの、感染症まん延防止のための実家療養や、入居者自身の退職に伴う自宅療養や、数カ月の入院などによって、契約はしているが部屋を空けている状況があり、その間はサービス提供が実際減少し、直に収入減につながった。また、年末ごろからサテライト型の利用者の就労先が廃業となり、本人の生活を第一に考え、他事業所と連携し別のグループホームへの転居の支援を行った。グループホームは住まいの支援なので、入居者があれば365日の確実な収入につながるが、今年度のように利用者が入院や自宅で過ごす期間があると、大きな収入減につながるので、健康管理については世話人さんと連携を取り、元気に過ごしていただけるよう環境を整えていきたい。

* 訪問看護

12月よりスタッフの一人が産休に入り、看護師5人体制で業務を行っている。看護師の募集はハローワークで出しているものの、いまだ応募者はない状況である。利用者数の大幅な減数もないが、増数もない。総合訪問件数は、利用者本人からの中止希望や、入院によって若干の変動はあった。利用者からのクレーム的なこととして、1件のみ訪問看護の事業所を変えたいとの要望があり、あいの訪問は中止となる。それぞれの個別性に沿った看護を提供することを目標にしているが、信頼関係を築くことに時間がかかる方もいるため、いろいろとアドバイスをする前に終了になってしまうこともある。利用者とトラブルはない。訪問看護側の都合で、訪問を中止することがないよう、利用者の信用をより獲得することを主とした1年ではあった。7年度は佐伯への訪問も増える予定ではあるが、人員不足によりこれ以上利用者を増やすことは難しい状況。新規利用者確保のためには、まずは看護師の増員が必要である。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
① 障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業	●就労移行事業及びB型事業 ①企業実習 ②就労スキル取得訓練及び座学 ③作業訓練(清掃業等) ④施設内作業(企業請負作業) ⑤施設外作業(農作業、しいたけ作業、公民館清掃、コッタ) ⑥商品開発製造販売 ⑦給食サービス ⑧送迎サービス ⑨レクリエーション ●就労定着支援事業 ①個人面談 ②企業連携 ●A型事業 ①配送部(ヤマト運輸配送業) ②生産部(清掃業) ③販売部(飲食業)	週 6 日 月～土 8:00～ 16:30	臼杵市大字前田字南平 38 番地 1	30 名 (3/31 現在)	津久見市・臼杵市・佐伯市の精神障害・知的障害の方	99,201
		随時	津久見市大字津久見浦 3825 番地 97			

	●B型事業 ①施設内作業 (企業請負作業) ②送迎サービス ③レクレーション	週6日 月～土 8:00～ 16:30	佐伯市大字狩生 3171番5			
	●グループホーム事業 ①食事提供 ②個別相談 ③環境整備 ④買い物支援 ⑤金銭管理支援	毎日	A：津久見市大字 津久見浦字福 3825番地8 Aサテライト：津 久見市津久見浦 3825-26 C：津久見市地藏 町2830番地 Cサテライト：津 久見市門前町6-7- A D：津久見市平岩 4122-1 Dサテライト：津 久見市門前町6-7- B			
②健康保険法（介護保険法）に基づく訪問看護事業	精神科訪問看護	月～土 8:30～ 17:00	津久見市地藏町 2830番地	7名	津久見市・ 臼杵市内の 精神障害の方	25,074

活動計算書

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

特定非営利活動法人ちちんぷいぷいあけぼの
(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費	0	0	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	2,409	2,409	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金等	1,373,156	1,373,156	
4. 事業収益			
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	95,094,845		
介護保険法に基づく訪問看護事業	22,272,469		
介護保険法に基づく介護予防訪問看護事業	0	117,367,314	
5. その他収益			
受取利息	5,740		
雑収益	1,040,464	1,046,204	
経常収益計			119,789,083
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	75,710,892		
製造人件費	3,554,879		
法定福利費	8,438,612		
福利厚生費	2,569,117		
人件費計		90,273,500	
(2)その他経費			
販売促進費	2,050		
材料費	0		
製造諸費	465,567		
地代家賃	6,051,600		
水道光熱費	3,361,366		
外部委託費	735,318		
研修費	279,630		
旅費交通費	294,155		
会議費	22,266		
消耗品費	1,818,595		
通信運搬費	913,055		
印刷・製本費	8,800		
賃借料	4,856,236		
諸会費	75,500		
雑費	403,755		
保険料	1,726,164		
車両費	269,320		
支払手数料	40,575		
租税公課	447,650		
書籍購入費	32,562		
燃料費	2,953,985		
諸謝金	761,684		
交際費	29,825		
修理費	994,454		
食材費	4,293,100		
寄付金	3,000		
減価償却費	3,145,327		
慶弔費	16,550		

その他経費計		34,002,089	
事業費計		124,275,589	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	360,000		
社労士報酬	385,750		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計		745,750	
(2) その他費用			
地代家賃	0		
水道光熱費	608,849		
外部委託費	431,280		
研修費	24,110		
旅費交通費	115,513		
会議費	15,021		
消耗品費	88,864		
通信費	203,147		
印刷・製本費	0		
賃借料	517,811		
諸会費	52,000		
雑費	876,192		
保険料	465,559		
支払手数料	78,595		
支払利息	685,321		
修理費	0		
租税公課	371,900		
書籍購入費	0		
接待交際費	26,100		
慶弔費	80,000		
寄付金	10,000		
その他費用計		4,650,262	
管理費計		5,396,012	
経常費用計			129,671,601
当期経常増減額			-9,882,518
III 経常外収益			
	0		
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
経常外費用計		0	
税引前当期正味財産額			-9,882,518
法人税、法人住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			-9,953,518
前期繰越正味財産額			41,776,356
次期繰越正味財産額			31,822,838

令和6年度 貸借対照表

(報告式)

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人ちちんぷいぷいあけぼの

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,139,154		
未収入金	14,659,508		
立替金	804,617		
(流動資産合計)		22,603,279	
2 固定資産			
車両運搬具	50,002		
建物内装(まいか)	1,555,564		
建物(白杵)	3,006,000		
建物増築(白杵)	4,713,336		
建物内装	2,780,659		
建物(D棟+電気)	3,141,615		
建物内装(ユニーク)	4,052,529		
土地(白杵)	22,000,000		
備品(白杵、その他)	1,307,044		
備品(ユニーク)	3,408,411		
備品(パソコン類)	236,036		
備品(令和6年分)	346,118		
(固定資産合計)		46,597,314	
(資産合計)			69,200,593
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,866,158		
未払法人税等	71,000		
借入金	32,544,000		
預り金	-103,403		
仮受金			
(流動負債合計)		37,377,755	
2 固定負債			
(固定負債合計)		0	
(負債合計)			37,377,755
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		41,776,356	
当期正味財産増加額		-9,953,518	
(正味財産合計)			31,822,838
(負債及び正味財産合計)			69,200,593

令和6年度 財産目録

(法人一括)

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人ちちんぷいぷいあけぼの

科 目 ・ 摘 要		金 額 (単位:円)		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金	現金手許有高	594,060		
普通預金	大分銀行津久見支店	3,882,353		
普通預金	大分銀行津久見支店	1,241,395		
普通預金	九州労働金庫	9,604		
普通預金	豊和銀行	1,293,699		
普通預金	JA	117,943		
普通預金	ゆうちょ銀行	100		
未収入金	給付金等	14,659,508		
立替金		804,617		
(流動資産合計)			22,603,279	
2 固定資産				
車両運搬具	軽自動車	50,002		
建物(まいか)	内装工事	1,555,564		
建物(白杵)		3,006,000		
建物	内装工事	2,780,659		
建物 白杵増築		4,713,336		
建物	D棟	2,625,000		
建物付属設備	D棟電気工事	516,615		
建物内装、ガス	ユニーク	4,261,529		
土地(白杵)		22,000,000		
備品	家具	41,927		
備品	電化製品洗濯機	9,968		
備品	D棟ベッド	50,886		
備品	D棟エアコン	83,335		
備品	乾燥機	47,753		
備品	体温測定器	57,750		
備品	まいかA冷蔵庫	88,125		
備品	グループホーム食洗機	106,500		
備品	パソコン 3台	202,331		
備品(ユニーク)	冷蔵庫	77,468		
備品(ユニーク)	机、ロッカー	76,948		
備品(ユニーク)	検温機	71,042		
備品(ユニーク)	農業用ラック	805,838		
備品(ユニーク)	エアコン	940,500		
備品(ユニーク)	エアコン	420,948		
備品(ユニーク)	たい焼き機	806,667		
備品(ユニーク)	パソコン 1台	33,705		
備品	新町家電 R6年度	215,334		
備品	パソコン1台 R6年度	93,950		
備品	施設エアコン R6年度	105,234		
備品	冷蔵庫 R6年度	117,150		
備品	施設エアコン R6年度	635,250		
(固定資産合計)			46,597,314	
(資産合計)				69,200,593

Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
未払金	給与	3月分		4,866,158		
未払法人税等				71,000		
借入金	大分銀行	白杵		1,912,000		
借入金	豊和銀行			1,500,000		
借入金	豊和銀行			3,000,000		
借入金	豊和銀行			10,000,000		
借入金	豊和銀行			4,632,000		
借入金	豊和銀行			11,500,000		
預り金				-103,403		
仮受金				0		
(流動負債合計)					37,377,755	
2 固定負債						
(固定負債合計)					0	
(負債合計)						37,377,755
正味財産						31,822,838